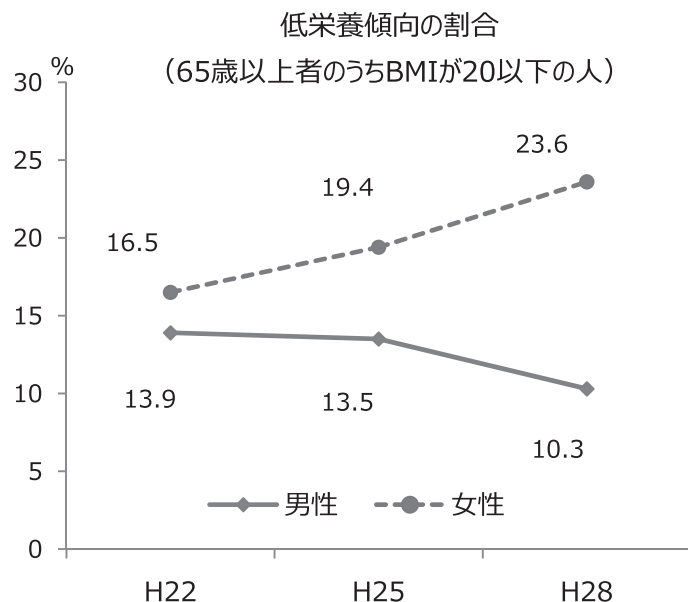
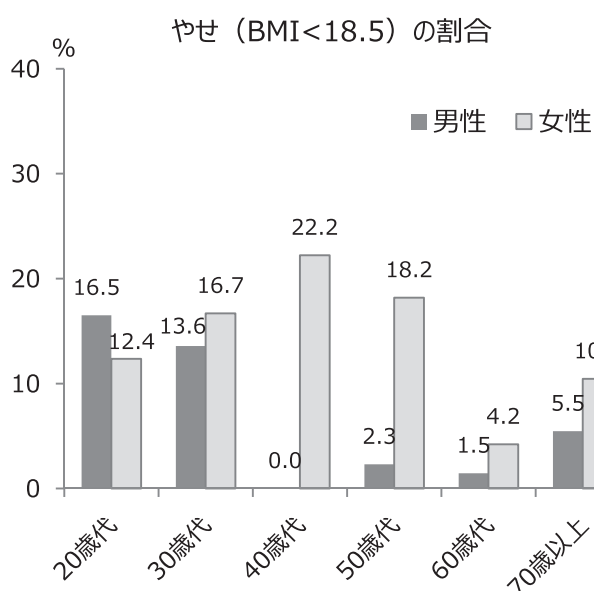


特集3 高齢者の低栄養

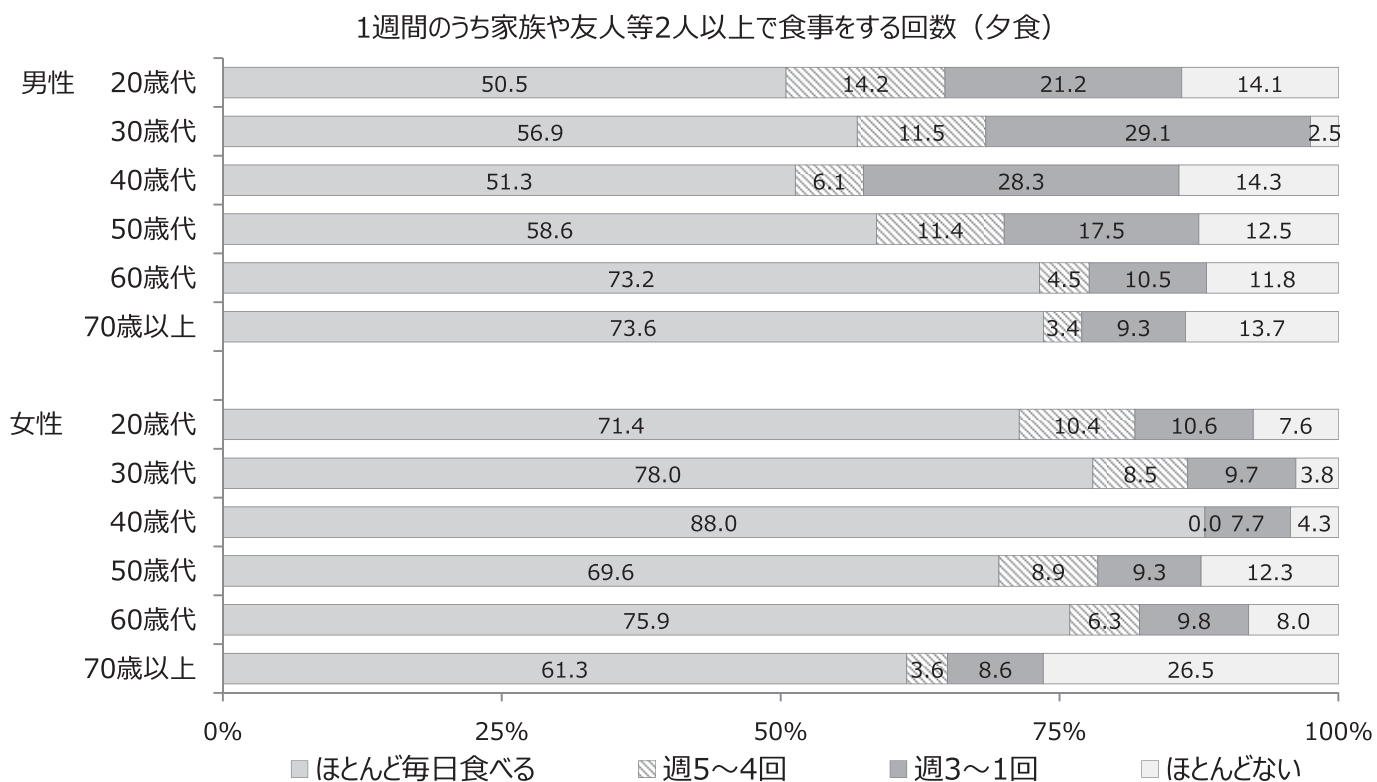
1 高齢者の低栄養傾向

低栄養傾向の高齢者の割合（65歳以上者のうちBMIが20以下の人の割合）は、男性は約1割、女性は約2割であり、平成22年からの推移をみると女性は増加している。

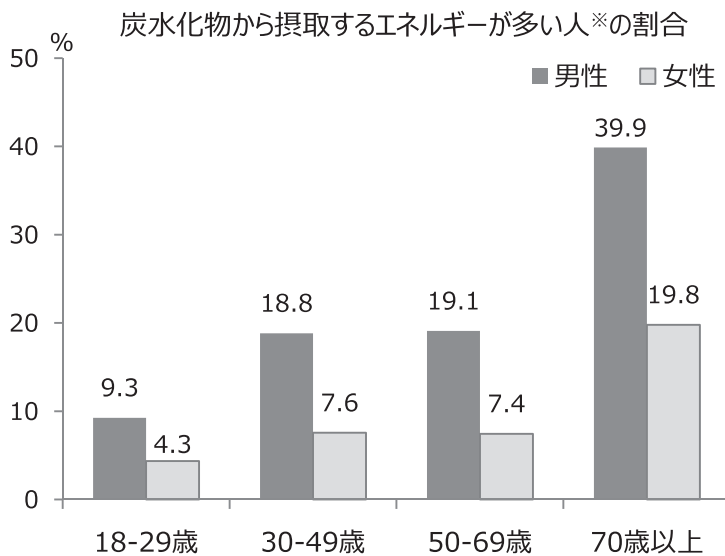
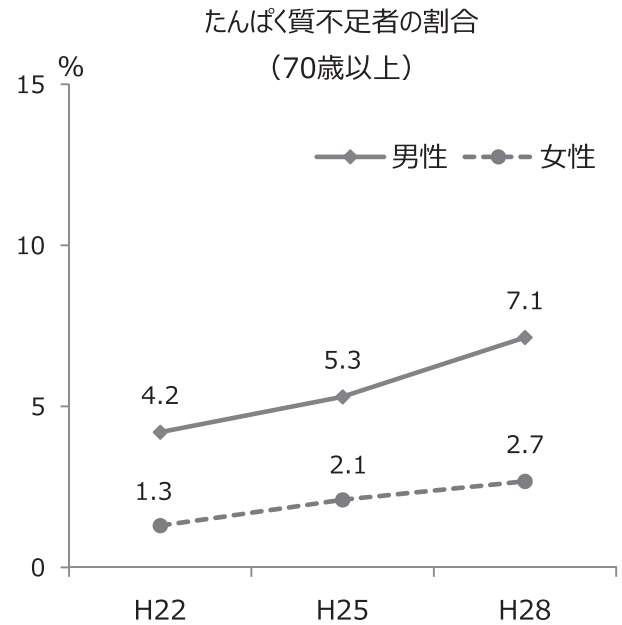
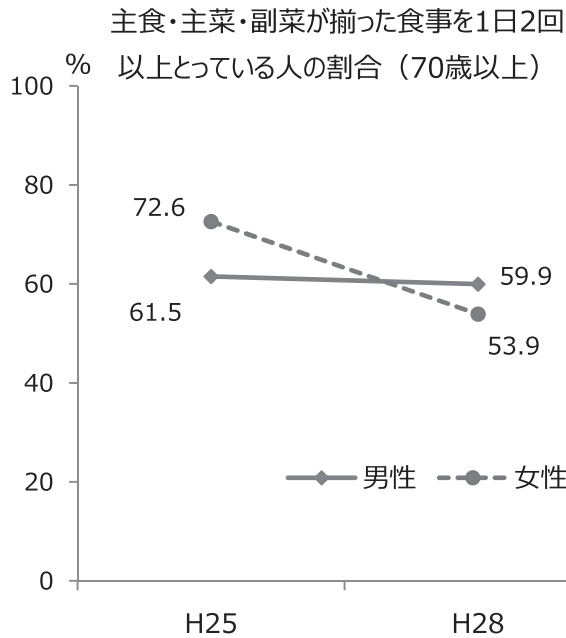


2 高齢者の食事

70歳以上の女性は、1週間のうち家族や友人等2人以上で食事をする回数（夕食）が「ほとんどない」と回答した人の割合が26.5%と他の年齢階級に比べて低くなっている。



70歳以上について、バランスのとれた食事（主食・主菜・副菜が揃った食事）を1日2回以上とっている人の割合は、男性59.9%、女性は53.9%であり、平成25年からの推移をみると、女性はその割合が減少している。たんぱく質が不足している人の割合について平成22年からの推移をみると、男女ともに増加傾向がみられる。



※総エネルギー摂取量のうち炭水化物から摂取するエネルギー量の割合が65%以上の人（日本人の食事摂取基準2015年版）